

鷹岡地区

住民アンケート結果書

調査概要 期間：令和 6 年 12 月 1 日～令和 7 年 1 月中旬

配布方法：地区配布 回答方法：紙回答／オンライン回答

有効回答数：6,751

令和 7 年 12 月 1 日発行 発行者：鷹岡地区まちづくり協議会

昨年度実施した鷹岡地区住民アンケートでは多くの方にご回答・ご協力をいただきありがとうございます。集計した結果をまとめましたのでお知らせします。

今回の結果は、令和 9 年度から始まる次期地区まちづくり行動計画の策定の基礎資料として、今後のまちづくり活動の参考とさせていただきます。

回答者概要

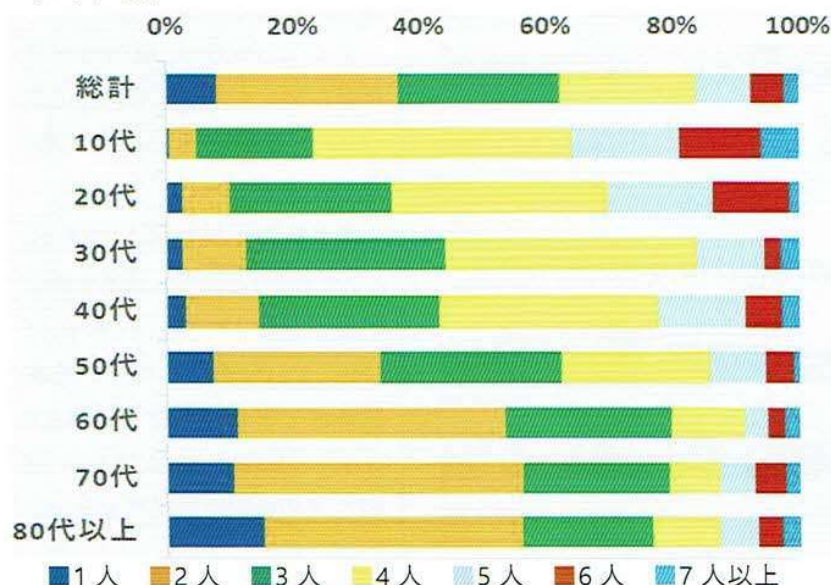
・性別 ・年齢（2024 年 4 月 1 日現在）



住民基本台帳と比較すると、50代から80代以上のアンケート回答者の割合が高く、特に60代についてはその差が男女とも顕著です。一方、20代や30代などの若年層では、回答者の割合が低くなっています。そのため、集計結果には高齢層の意見が相対的に多く反映されている可能性があります。

以下の設問は、無回答を除いた数値で算出しています。また年代別で表示しているグラフは、年齢無回答を除いた数値で算出しています。中学生が回答していない設問は※マークを付けています。

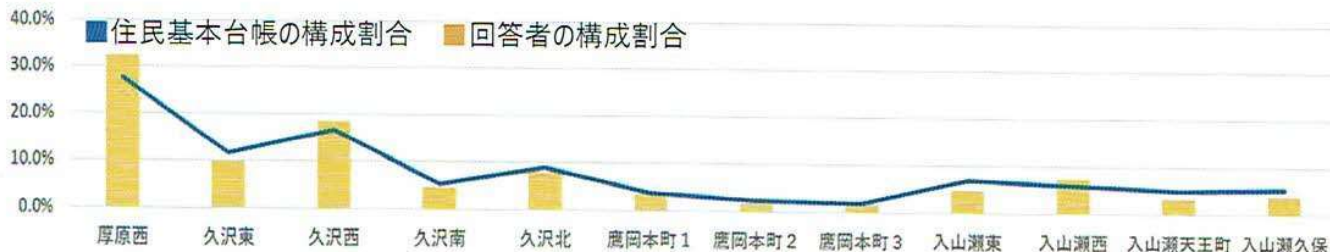
・世帯人数



世帯人数の分布を年代別にみると、10代～40代では「3人世帯」と「4人世帯」の割合が高く、半数以上を占めています。50代以降から「1人世帯」と「2人世帯」の占める割合が増加し始め、高齢になるほど比率が高くなります。70代以上では「1人世帯」「2人世帯」だけで6割近くを占めています。

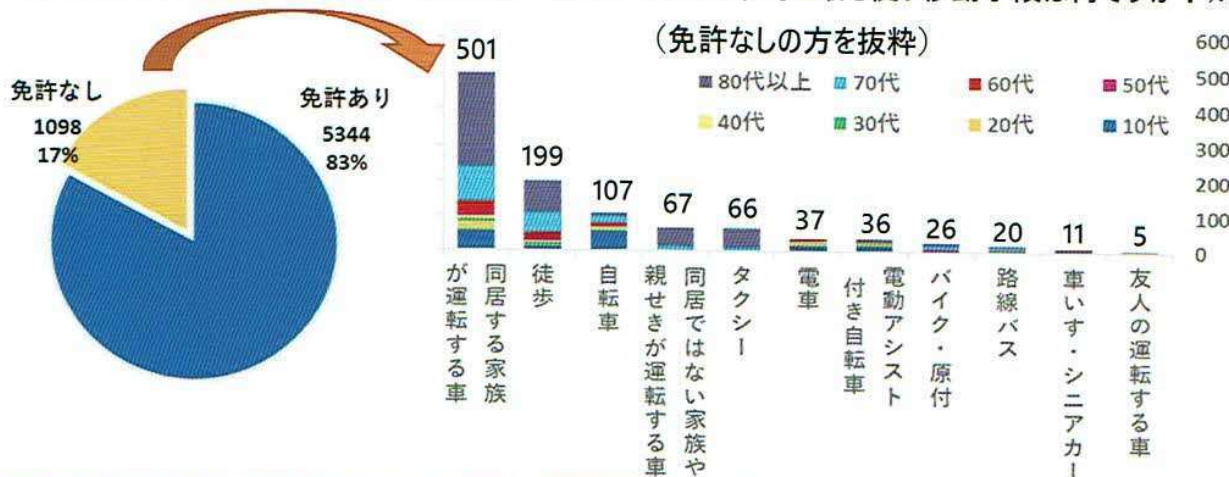
若年層～中年層では家族構成が多様である一方、高齢層では一人暮らし、もしくは夫婦のみの世帯が増えていることがうかがえます。

・地区



住民基本台帳と比較すると、一部の町内会でやや差が見られるものの、全体として町内会ごとの構成に極端な偏在は認められません。町内会間の回収率の差が比較的少なく、地域全体の実態がバランスよく反映されているといえます。

・あなたは自動車の運転免許を持っていますか？※・あなたが日常的に最も使う移動手段は何ですか？※



自動車の運転免許を持っていない方が 17%でした。持っていない方の日常的な移動手段の内訳をみると、約半数の方が家族の運転する車を移動手段としていて、電車が 37 人、バス 20 人と公共交通機関を利用している方は少数といえる結果となりました。

・現在通院している方にお聞きます。通院している医療機関の場所はどこですか？※



通院している医療機関及び日常生活の買い物場所を、免許のありなしで比較してみました。

免許なしの方の、鷹岡地区及び近隣地区を主に利用している割合が、免許ありの方と比較して高くなっています。

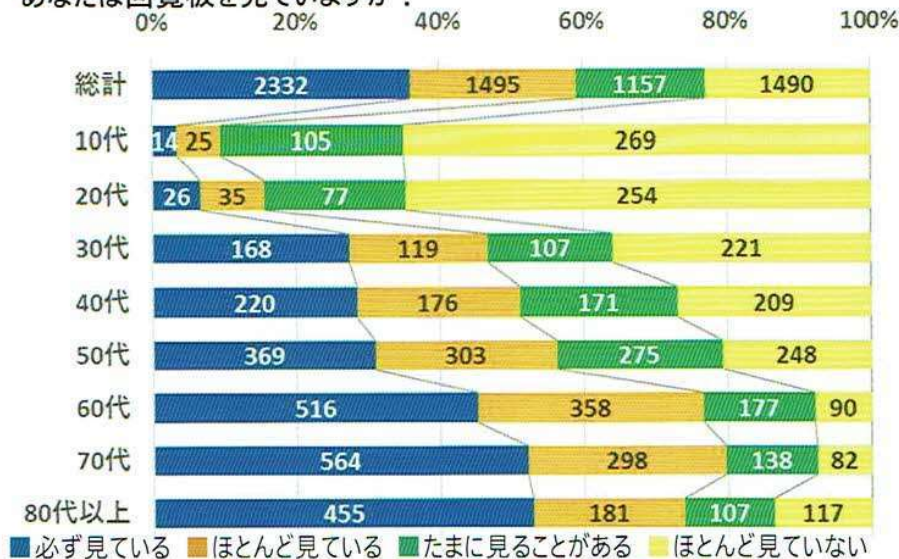
車を移動手段として利用することが出来るかどうかで、日常の移動範囲が制限される状況であることが伺えますが、免許ありの方でも鷹岡地区で日常生活の買い物をされる方も半数以上いることから、鷹岡地区内の買い物場所が充実していると考えられることも出来そうです。

・普段日常生活用品を買い物するお店の場所はどこにありますか？※



まちづくり活動の情報

・あなたは回覧板を見ていますか？

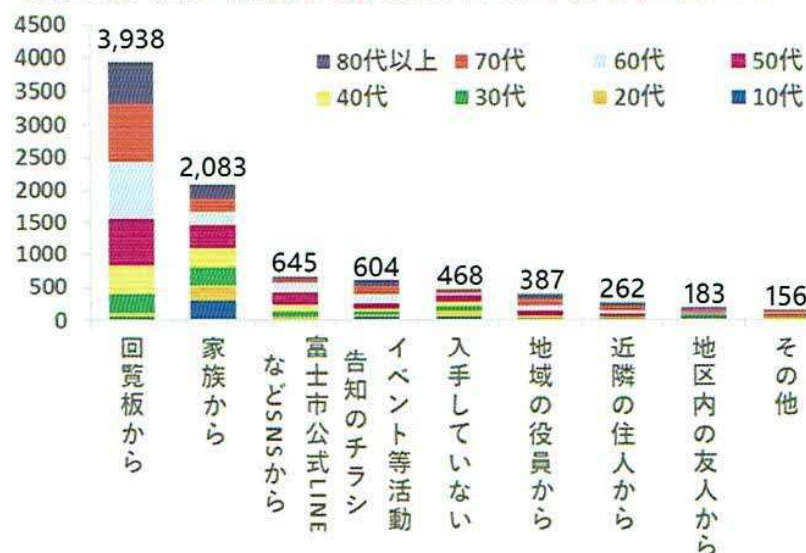


回覧板の閲覧状況について、「必ず見ている」「ほとんど見ている」という回答は、年代が上がるにつれて増加する傾向です。反対に10代・20代では「ほとんど見ていない」が6割以上を占めます。若年層と高齢層の世代間で、回覧板の認識に大きな差があることがうかがえます。

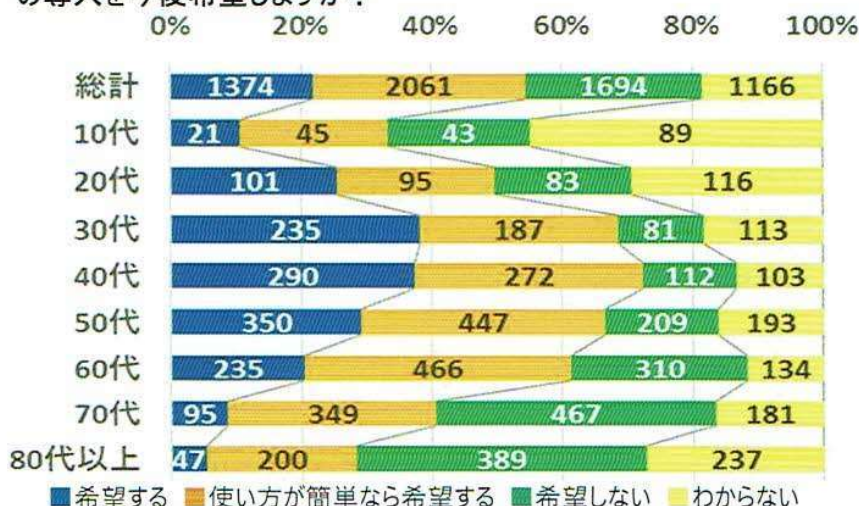
まちづくり活動情報の入手方法については、全体として「回覧板から」が最多です。特に60代以上が突出しています。10代・20代は「家族から」が圧倒的です。60代以降の回覧板の依存度が高い一方、若年層は自ら回覧板を見ることが少なく、家族等を介した間接的な情報入手が主流であり、家庭内のコミュニケーションの強さがうかがえます。

また、SNS等デジタル手段による情報入手は、30～60代に広がっています。

・あなたは、まちづくり活動の情報をどのように入手していますか？



・デジタル回覧板（スマホのアプリやメールで回覧板情報が確認できる）の導入を今後希望しますか？

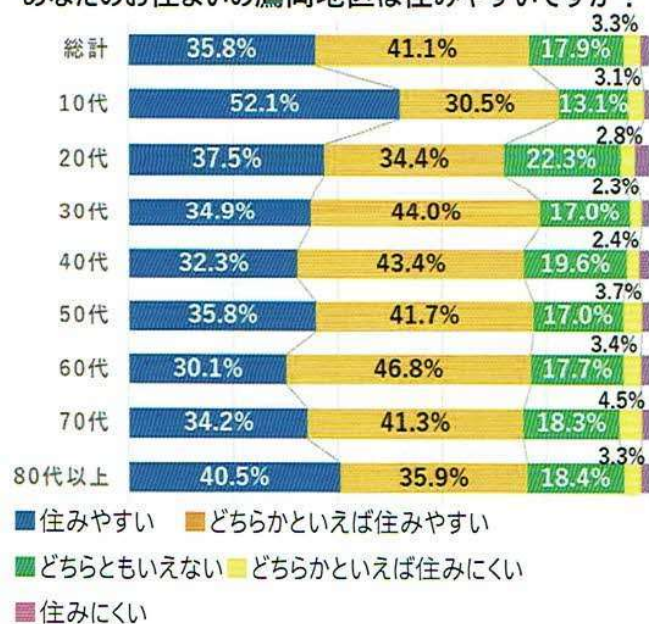


デジタル回覧板の導入については、30～60代は「希望する」「使い方が簡単なら希望する」の選択率が高く、前向きです。一方、70代以上では「希望しない」「わからない」が半数以上を占めており、高齢層のデジタル回覧板への抵抗感がうかがえます。

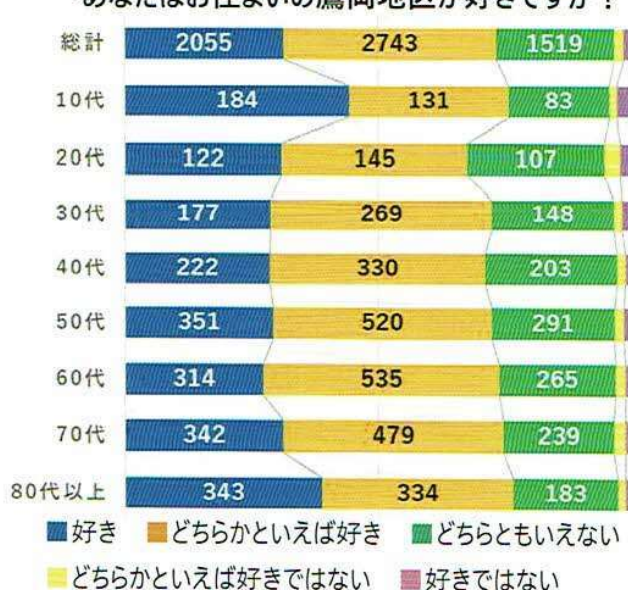
特徴的であるのは、10代の「希望しない」「わからない」が過半数を占めていることです。「回覧板を見ているか」「情報の入手方法」の回答状況と併せてみると、そもそも「回覧板」に関心が薄いため、デジタル化への関心も低くなっていると考えられます。

地区への印象

・あなたのお住まいの鷹岡地区は住みやすいですか？



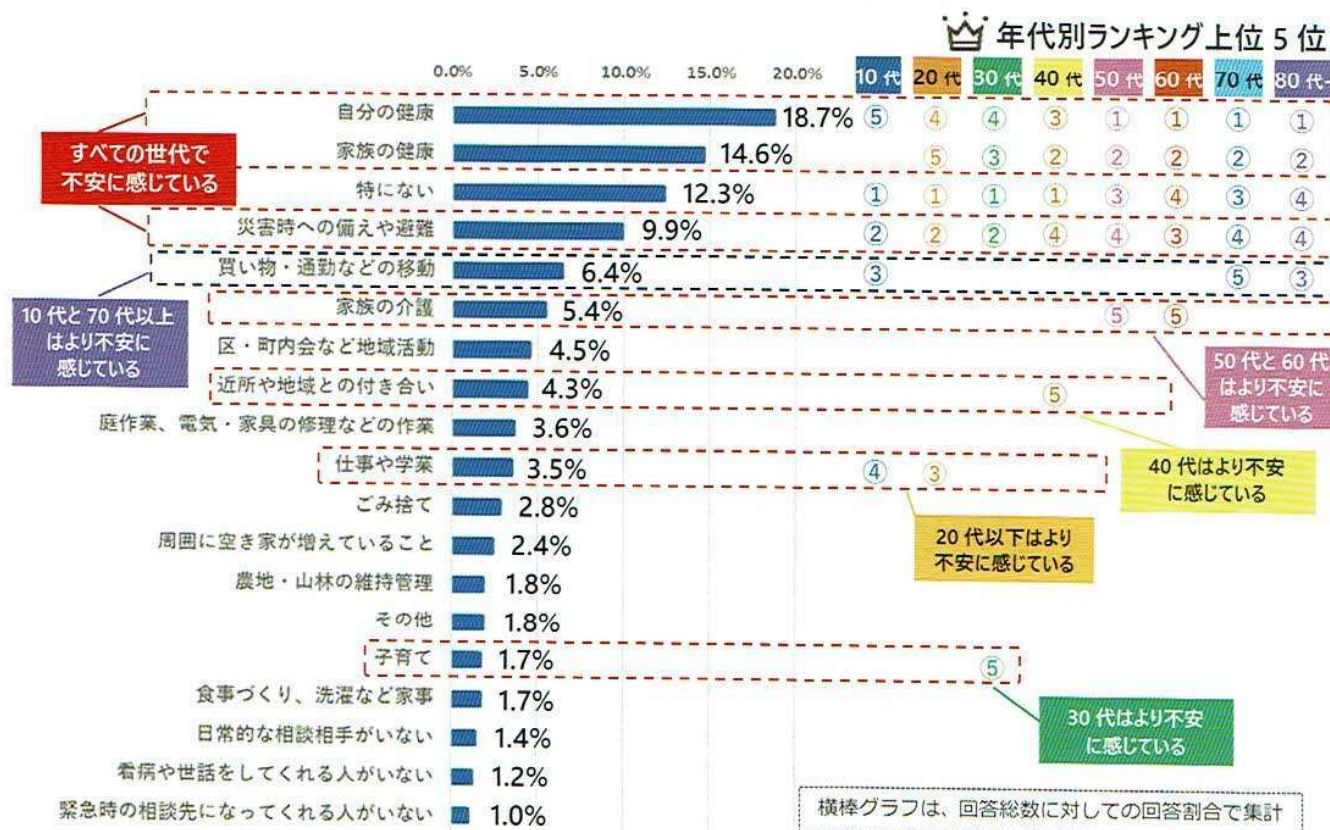
・あなたはお住まいの鷹岡地区が好きですか？



鷹岡地区の住みやすさについては、全体として「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計が高く、「住みにくい」との回答は非常に少ないため、住環境への満足度は高いと考えられます。鷹岡地区への好感については、「好き」「どちらかといえば好き」の肯定的な回答が全年代で多く見られます。鷹岡地区は全体として住みやすく、住民から好かれている地域であることがうかがえます。

暮らし

・日常生活のなかで、あなたが不安に感じていること、困っていることについて教えてください



防災

- ①災害発生に備え、家族全員が7日分以上消費する水・食糧を備蓄していますか？※
 ②災害発生に備え、家族全員が7日分以上使用する携帯トイレを備蓄していますか？※
 ③ペットを飼っている人にお聞きます。災害発生に備え、ペットのために、7日分以上のフード、水、その他必要な物を備蓄していますか？※
 ④大規模地震に備えて自宅の家具・家電の固定を行っていますか？※
 ⑤大規模地震が発生したときに集まるお住まいの区・町内会の場所をご存じですか？※

①を年代別に集計



①②水・食糧と携帯トイレの備蓄状況



①③ペットを飼っている方の備蓄状況（回答数2299人）



④⑤家具の固定状況と避難場所の認知度



防災に関する設問は相関関係が強いので、複合的に集計してみました。

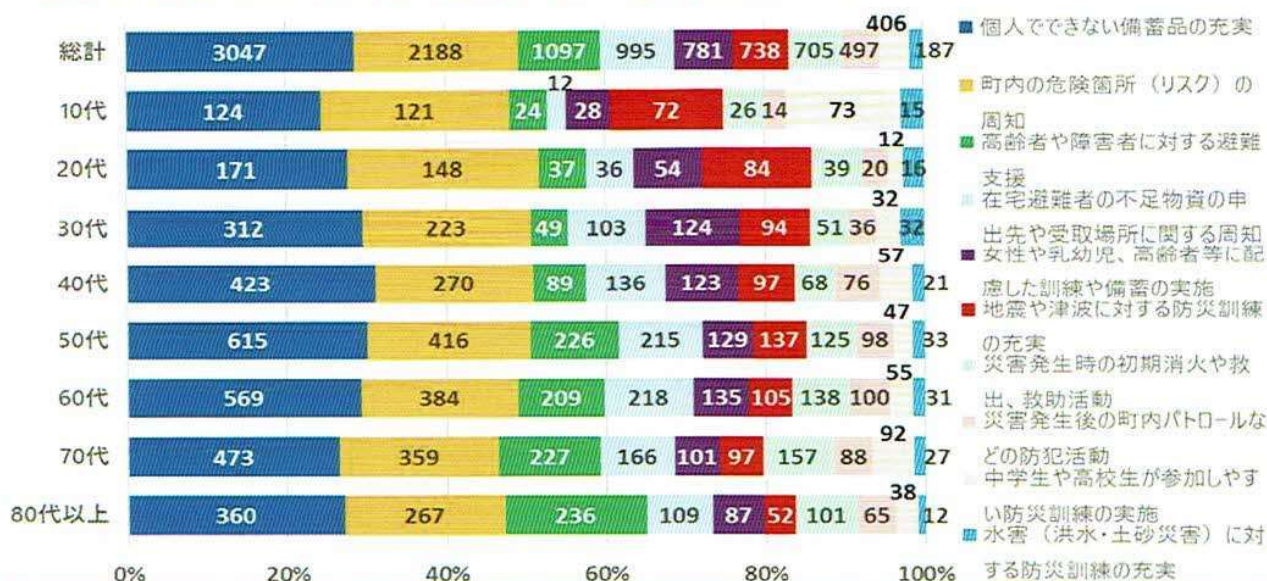
①の水・食糧の備蓄状況ですが、全体的に70%の方が災害に備えているとの回答ですが、20代の方の回答は60%に留まっています。

①②で水・食糧と携帯トイレの備蓄状況について集計すると、7日以上水・食糧を備えている方は携帯トイレも同様に7日以上備えている割合が40%近くとなりました。一方でどちらも備蓄していない方も1776人となり、防災意識の違いが表れています。

この傾向は③ペットに対する備蓄状況、④家具の固定状況と⑤避難場所の認知度にも表れています。

防災に関する設問に共通することとして、防災への意識が高い方と、あまり意識していない方との違いが明確に出ていて、災害時への備えの重要性を伝える取り組みが重要であると考えられます。

・自主防災活動でどのような活動を積極的に行うべきだと考えますか？



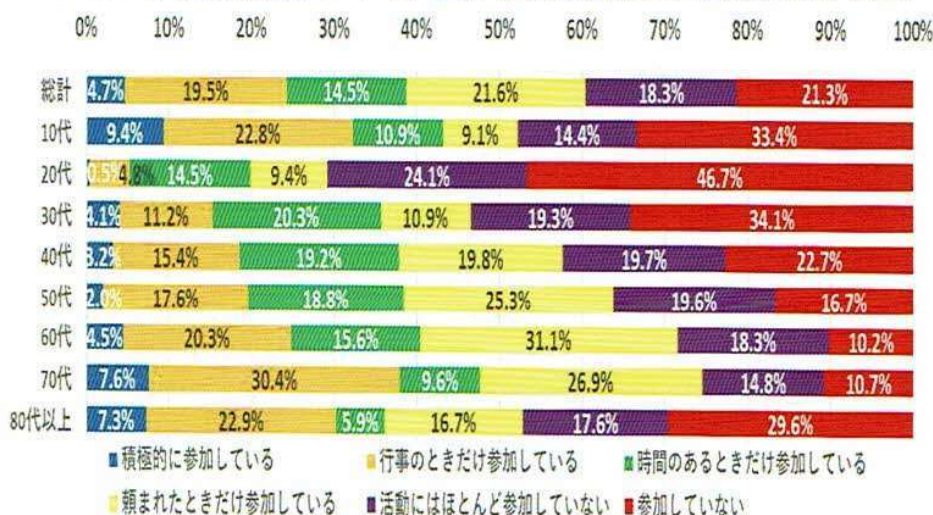
全体として、「個人でできない備蓄品の充実」がほとんどの年代で最重視されています。年齢が上がるにつれて「高齢者や障がい者に対する避難支援」の重要性が高まります。特に、80代以上は他年代より突出して高く、自助や共助の観点から自身が支援を要する立場となることへの意識が高まっていると考えられます。一方、10代は「中学生や高校生が参加しやすい防災訓練の実施」が、他年代より突出しています。若年層の「防災訓練」への関心の高さがうかがえます。

まちづくり・区・町内会活動

・あなたは、地域の支え合いとしてのまちづくり活動に関心がありますか？



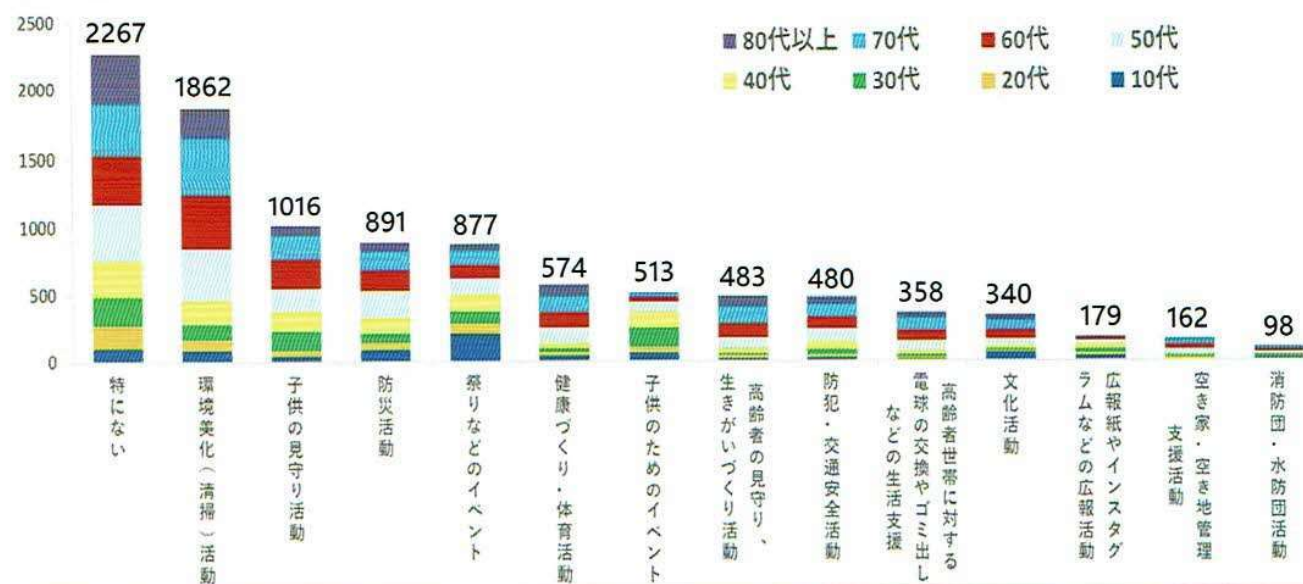
・あなたは町内会の活動について、どの程度参加されているのか教えてください



まちづくり活動への関心は、中学生を含めた10代は「関心がある」、「ある程度は関心がある」が50%以上でしたが、20代になると40%以下と急減し、年代が上がるにつれて関心がある方が増加する結果となりました。

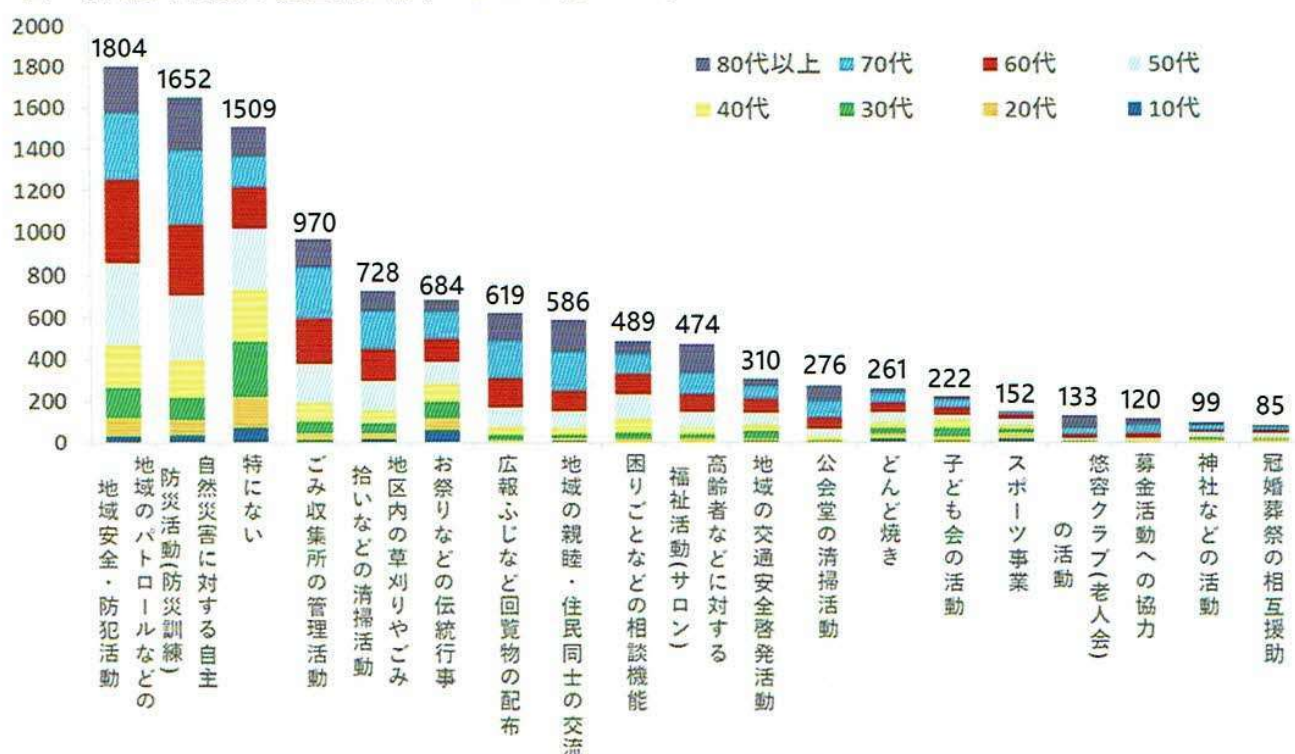
町内会活動への参加についても同様の傾向で、若年層ほど消極的な回答が多く、特に20代は「活動にはほとんど参加していない」、「参加していない」が約70%となりました。30代以降は年代が上がるにつれて参加率が増加する傾向から、活動の担い手は高齢層が中心となっている実態が見て取れます。しかし、80代以上では再び「参加していない」割合が高くなっており、加齢とともに参加が難しくなる現状もうかがえます。

・鷹岡地区のまちづくり活動について、あなたが少しでも興味があり手伝いや協力することが出来そうだと思うものを選んでください



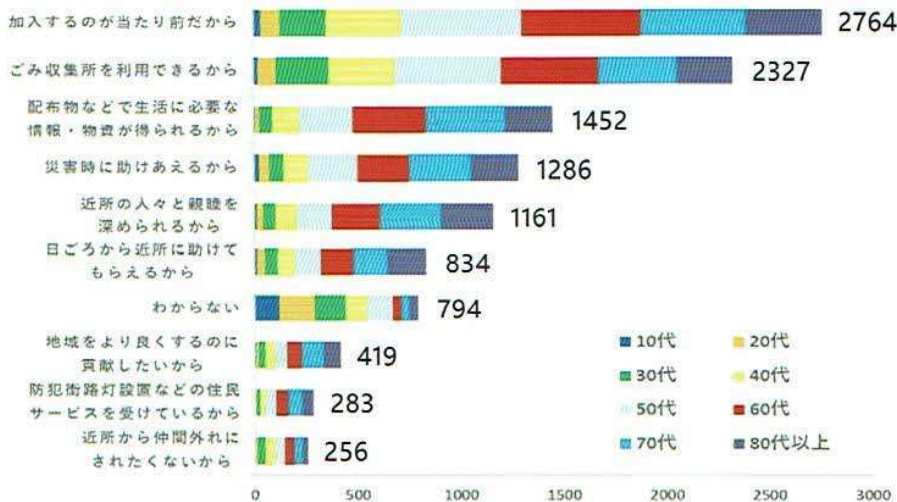
「環境美化(清掃)活動」「子供の見守り活動」の回答数が 1,000 人を超えていました。年代別では 10 代で「祭りなどのイベント」が特に多く、30～40 代で「子供のためのイベント」の割合が高い結果となり、年代ごとの違いが表れています。また、「特にない」の回答は 20～40 代で年代ごとの回答数で多数となっていて、まちづくり活動への関心の薄さがこちらでうかがえる状況となっています。

・区・町内会の活動で積極的に行うべきことは何ですか。※

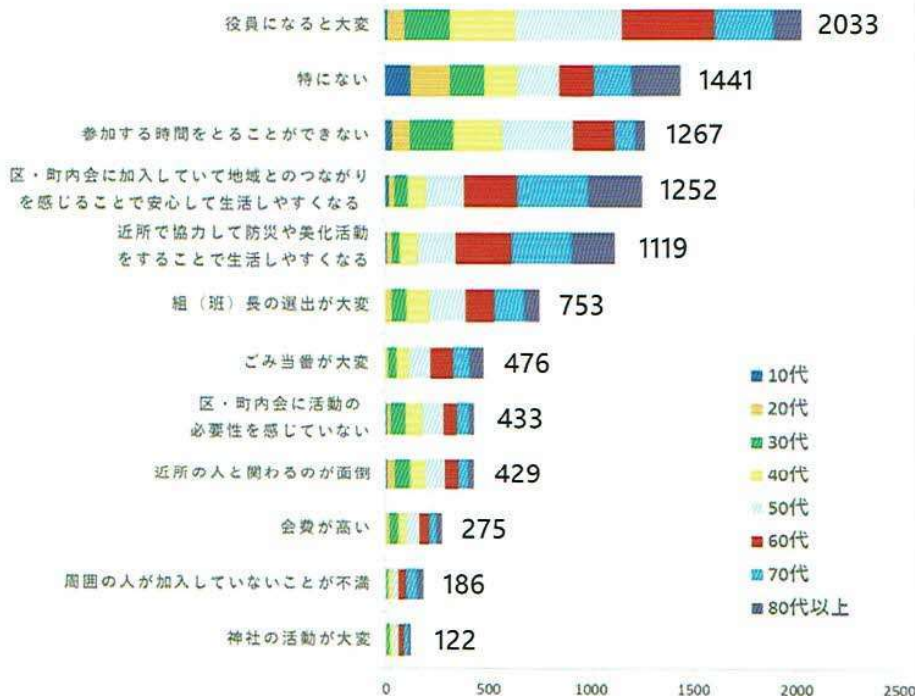


すべての世代で、「地域のパトロールなどの地域安全・防犯活動」「自然災害に対する自主防災活動」が上位に位置し、地域の安全・危機管理への意識の高さがうかがえます。「ごみ収集所の管理活動」は 3 番目に多く、50 代以上の世代で 3 位以内に入っています。これらの結果から、町内会にもっとも求められている機能は「安心・安全」及び「生活基盤」にあることが見て取れます。一方、30 代以下の世代は「お祭りなどの伝統行事」の回答も多いものの、「特にない」の選択が多く、町内会活動の意義が伝わっていない状態が浮き彫りとなっています。

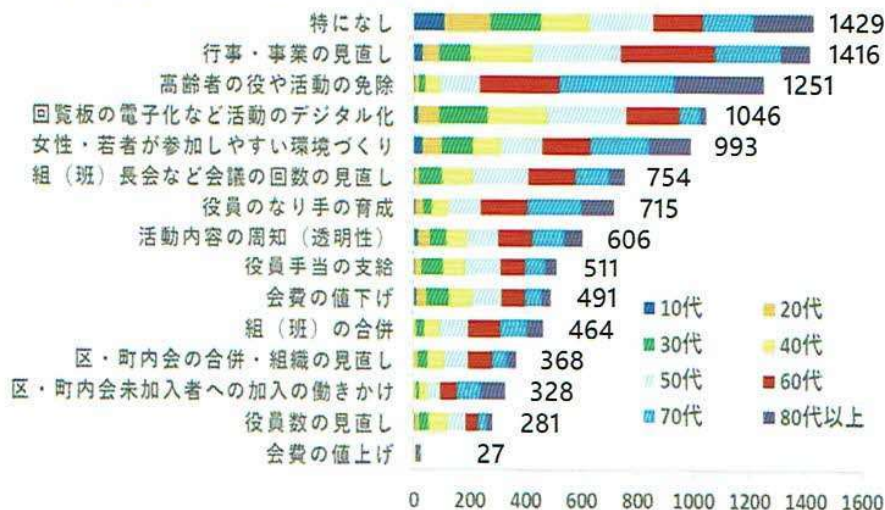
・あなたの世帯が区・町内会に加入している理由は何ですか。※



・あなたは、区・町内会の活動について感じていることは何かありますか。※



・持続可能な区・町内会のために必要なことは何だと思いますか。※

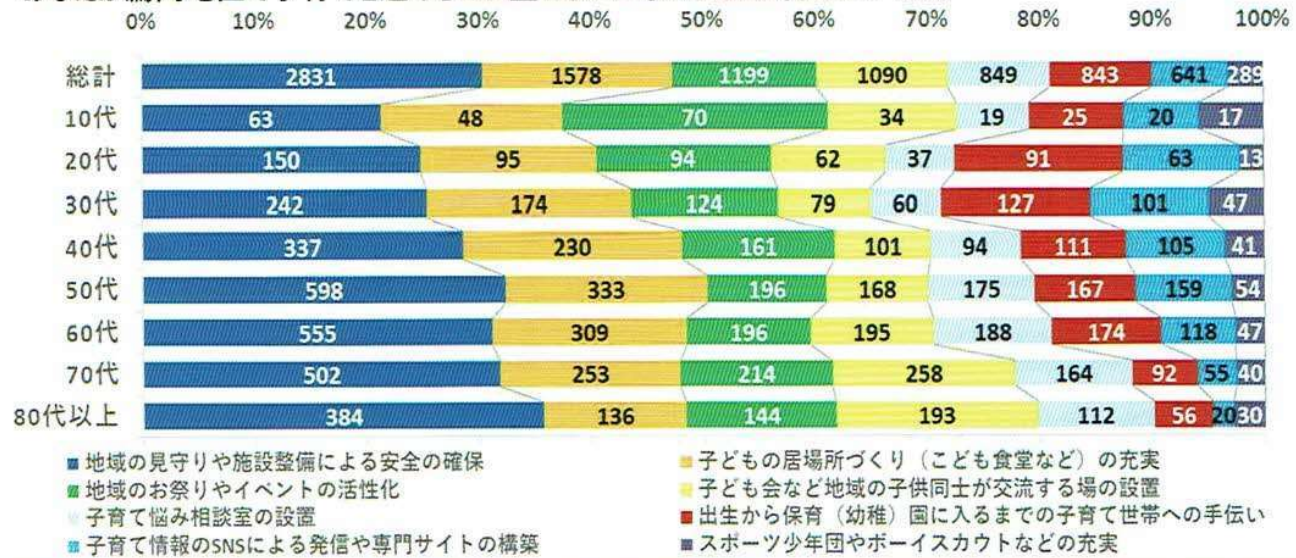


「加入するのが当たり前だから」が最も多く、町内会加入が慣習化していることがわかります。「近所から仲間外れにされたくないから」は最も選択が少なく、消極的・負の動機での加入はあまり見られません。10・20代は「わからない」の選択が目立ち、町内会加入理由への認識が低いことがうかがえます。

全体的に最も多かった回答は「役員になると大変」で、特に40代～70代で突出しています。30～50代は「参加する時間をとることができない」の割合も高くなっていて、現役世代や団塊の世代を中心に役割分担の難しさや面倒さ、仕事等が忙しい中で町内会活動を行うことに負担感があることがうかがえます。しかし同時に、「地域とのつながりを安心材料とを感じる」や「近所で協力して生活しやすくなる」といった肯定的な意見も60代以上の高齢層が高めです。

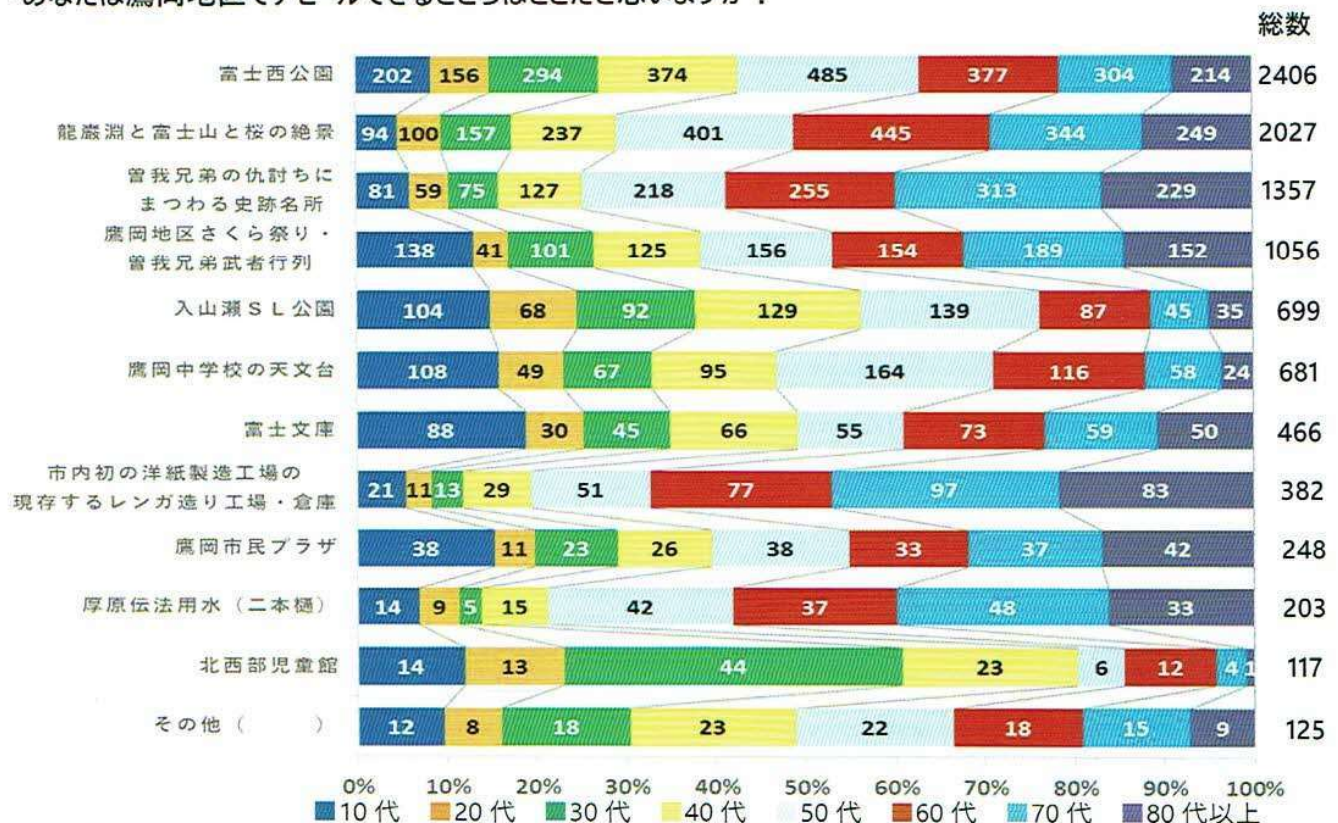
最も多い回答は「行事・事業の見直し」ですが、世代間でばらつきが見られ、世代ごとに町内会への期待や課題が異なることが伺えます。30～50代は「回覧板の電子化など活動のデジタル化」が上位であり、効率化へのニーズが強い世代であると推察されます。「高齢者の役や活動の免除」の回答は60代以降で急増し、70～80代で突出して多くなっています。また、「女性・若者が参加しやすい環境づくり」が全年代で一定の回答数を得ていることから、多くの住民が若年層・女性も含めた多様な参加促進策が不可欠であると感じているようです。

・あなたが鷹岡地区で子育てを進めるのに望ましいと考えることは何ですか？※



全体的に最も多かった回答は「地域の見守りや施設整備による安全の確保」で、全年代で高い回答率でした。総数では「子供の居場所づくり」「地域のお祭りやイベントの活性化」が上位ですが、年代別でみると 20～30 代は「出生から園に入るまでの子育て世帯への手伝い」の割合が高く、50～60 代は「子育て悩み相談室の設置」の割合が高くなっていて、ライフステージごとに望ましいと考える内容が違ってくるのが強く表れています。

・あなたは鷹岡地区でアピールできる場所はどこだと思いますか？



「富士西公園」「龍巖淵と富士山と桜の絶景」が特に多く、2000 人以上の回答がありました。一方で、年代ごとに推している場所にバラつきがあり、10 代と 50 代は「入山瀬 S L 公園」「鷹岡中学校の天文台」を回答した割合が多世代に比較して多く、「北西部児童館」を回答した内の 4 割は 30 代の方でした。個人の思い入れや利用しているかどうかなどで分かれている様子で、鷹岡地区には多くのアピールポイントがあることがうかがえます。

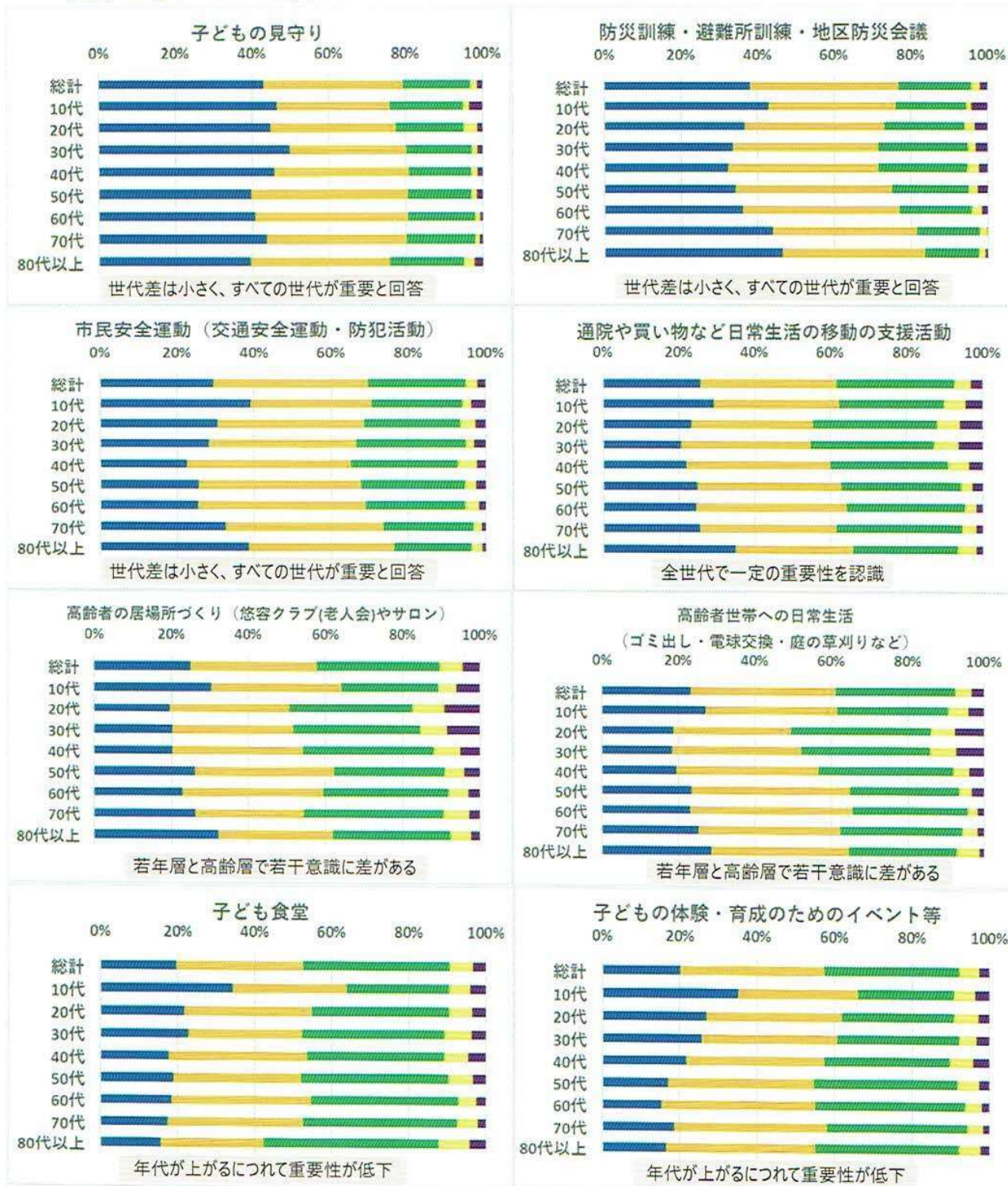
その他の回答としては「鷹岡祭り」「鷹の湯」「さわやか」などがありました。

地区まちづくり活動

・以下の各項目の地区活動の重要度についてお答えください。（各項目1つずつマーク）

※「重要だと思う」の回答数が多い順に並んでいます

■重要だと思う ■やや重要だと思う ■どちらとも言えない ■あまり重要ではない ■重要ではない

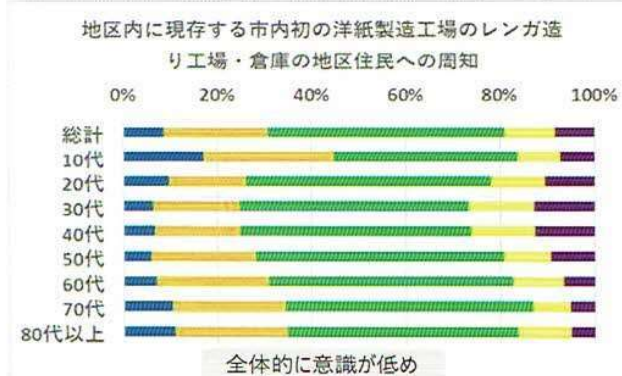
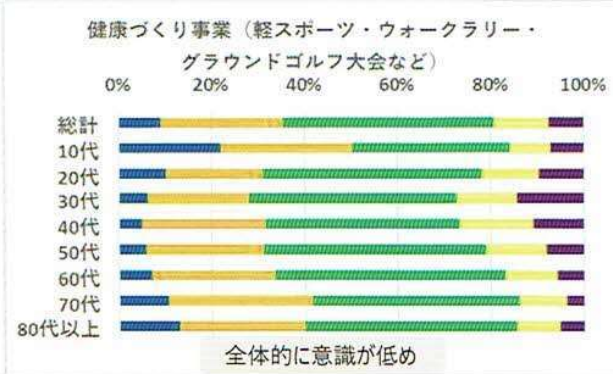
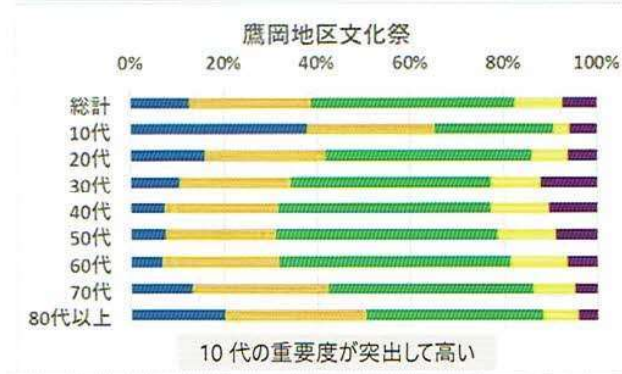
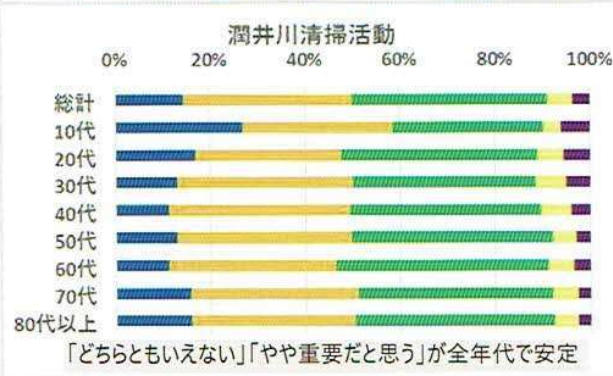
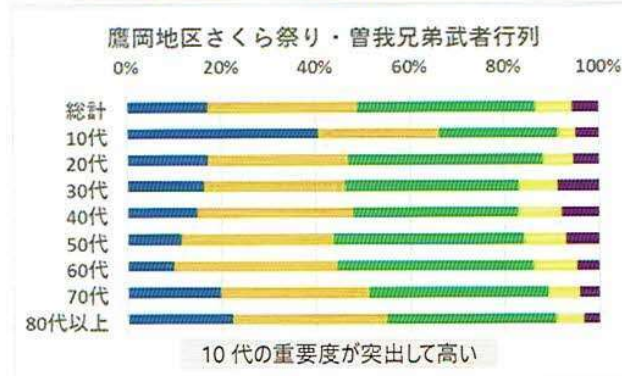
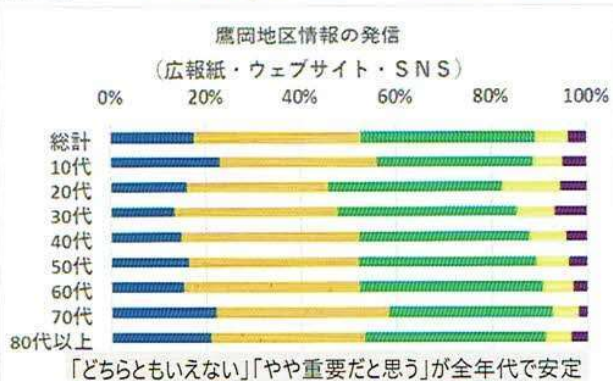
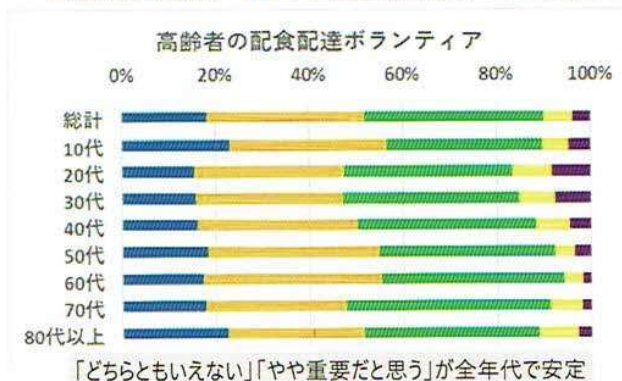


全体的に、子どもの見守り、防災・防犯など地域の安全に関わる活動ほど広い世代で重要視される傾向です。高齢者・子どもに関する取り組みについては、当該世代と他世代で意識差があり、温度差が生じている可能性がうかがえます。中学生を含めた10代の回答については、全般的に重要度が高い傾向があります。

続き 以下の各項目の地区活動の重要度についてお答えください。（各項目1つずつマーク）

※「重要だと思う」の回答数が多い順に並んでいます

■重要だと思う ■やや重要だと思う ■どちらとも言えない ■あまり重要ではない ■重要ではない



「重要度だと思う」の割合が下がるにつれて、全体的に「どちらとも言えない」が最多となる傾向が強く、特に「健康づくり事業」や「レンガ造り工場・倉庫の周知」では5割前後に達しています。「重要」「やや重要」と積極的に評価する人は10代で比較的多いものの、20代以降で割合が下がり、年代が上がるにつれて関心や評価が多様化しています。否定的な意見も一定数見られるものの、大きく突出しているわけではありません。

【自由記述】非常に多くの回答をいただきました。個人を特定できないように整理して一部を記載しています

日常生活のなかで不安に感じていること、困っていること

バスなどで市役所や市立病院に乗り換えをしないと行けない / ゴミ捨てのマナーが悪い方がいる / ネコと犬が庭や畑にフンをたびたびしに来るので困っています / 見通しが悪く道が狭いのに交通量が多い通学路 / 小・中学校通学路を含め鷹岡地区は歩道の幅が狭かったりしっかりした歩道が無いところが多いと感じた / 強盗が多くなりました。防犯カメラや街灯が多くなると安心です / 近所だけでなく、他の家の敷地からでている木や根など、歩行者にとって道路にはみ出る原因となっている / 空き家が困ります。夏には虫の発生源にもなり、子供を外で遊ばせられません。 / 夜の道が暗くて不安。街灯が少ない / 徒歩圏内にスーパーが無い。電車の駅は遠いし、バスも近くを走っていない。 / ルールやマナーを守らない人へのゴミ出しの対応

鷹岡地区での暮らしやまちづくり活動などについてのご意見・ご要望・ご提案など

交通・移動について ▶ 車がないと生活がしづらい。運転免許証を返納、運転しなくなった時、通院、買い物などの足に不安 / 鷹岡地区には、コミュニティバスが無い。高齢化の為に進めるべきでは。 / 久沢北はシャトルバスが欲しい。 / バスがない。坂が多い。車がないと生活できないのは、今後の課題。 / 久沢北区は何もない所なので、買い物など車がないと歩けない。 / 鷹岡地区にもコミュニティバスが欲しいです。 / 高齢者や身体の不自由な人達が気軽に利用できる交通手段（タクシー、コミュニティバス等）が安価で常時利用ができるように充実させてもらいたい。 / 歩道が狭く歩きにくい

地域活動・組織運営について ▶ 今後高齢化が進むので廃止も含めて隣保班制度の見直しが必要ではないか / 班の人が高齢になって班長をできなくなってきました。老人の一人暮らしが多くなってきて、班長の仕事ができなくなってきました。すぐ班長の順番がまわってきてしまい大変です。 / 班長常会が毎月ありますが、ただプリントを読んでいるだけ。意見することも殆どない為、常会をする必要は無いと思う。色々忙しいので1時間近くやるのは本当に無意味です。早急に終わってほしい。 / 地区役員の選出に当たり人数構成や地区の環境によって様々であろうと思いますが、標準的な規約を作り、区費、班費の金額や集金方法も考えていただきたい / 地域活動に興味を持ち参加したいと思う現役で働いている人や、女性が参加して活動出来る役員づくりが必要である。

安全・防犯について ▶ 夜、街灯がくらい。若い学生さんたちが暗いなか帰るのであぶないと思う。 / 物騒な世の中になりました。カメラ設置、街灯を明るくしていただくと助かります。 / 子どもの登下校の見守り、防犯活動などにもっと力を入れて安心安全なまちになると良いです。 / 歩道がせまいので歩道がない箇所もあり、心配。（道路がせまいのにトラックやスピードを出す車、バイクが多いため対策が必要） / 防犯カメラを多く設置していただきたい。街灯をたくさん設置していただきたい。 / 高齢者・子供が安心して暮らせる地区を望みます

地域活性化・賑わいづくりについて ▶ 富士西公園を利用して健康づくり事業（ウォーキング、体操、軽スポーツなど） / さくら祭り、文化祭、ウォークラリー等、見学や参加して毎年楽しみにしています。主催して下さる役員の方々には感謝します。 / 富士西公園が近いので利用できて良いです。 / 毎年楽しみになる地元のイベントが活性化につながると思います。 / 観光資源としてレンガ造り工場・倉庫をTVや新聞等でアピールしては如何でしょうか？ / 戸外で遊ぶ子どもたちを見かけなくなりました。自由に安全に安心して遊べる場所が必要だと思います

環境・ゴミについて ▶ ごみ集積所の当番の役割について周知してほしい。（ごみ収集所が汚れ放しにならないような管理方法など） / ゴミ出しのルールをしっかり守ってほしいと思う / ゴミ置き場の網を固定してほしいです。毎回畳むのが大変です。 / ゴミの排出ルールが守れない人が毎週多く心を痛めます。 / ゴミ置き場への監視カメラの設置 / 厚原にある薬品会社の臭いが大変気になる / 工場が多くて、音も臭いも気になる / 煙突から黒い煙を出している家があり焚き火のような臭いもする。 / 町内の空き家が手入れされておらず、雑草とともに腐葉・腐敗臭が夏場に広がる。